

黒石市長とのランチミーティング議事録

開催日時 令和6年10月21日（月）正午

開催場所 こみせの宿 ホテル逢春

出席者名 黒石市役所（1名）

①市長 高樋 憲

黒石商工会議所(21名)

①会頭

新岡常雄

②副会頭 （3名）

糸田泰孝 宇野純子 村上照幸

③専務理事

工藤和明

④常議員 （8名）

中村公成 佐藤洵一 花田守正 工藤秀樹 木村尚政

小山内慎一 後藤英輝 鳴海信宏

⑤監事 （2名）

渋谷 悟 飯田大貴

⑥議員 （3名）

北山正之 高嶋良樹 中村健一

⑦事務局員

三上昌一 小笠原綾子 齋藤 侑

議事の経過

工藤専務理事 開会宣言。

新岡会頭 黒石市の今後さらなる発展に向けて、市と会議所との認識の共有を図るため、第2回目の黒石市長とのランチミーティングを開催します。何卒忌憚のないご意見いただきますようよろしくお願いいたします。

工藤専務理事 司会進行を糸田副会頭をお願いいたします。

糸田副会頭 それでは司会進行を務めさせていただきます。みなさまのご意見を頂戴しながら、円滑に進めていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。期日前投票のため、先日わのまちセンターへ行ってきた。他市町村からも羨ましがられるような素晴らしい施設ができ、黒石市民が当市を誇りに思う道筋ができたと感じている。市長は市民にどのように活用してほしいのかお伺いした

い。

高樋市長

まずは、日頃より商工業発展のためご尽力頂き感謝申し上げます。わのまちセンターが完成し、黒石の街並みが他市町村に見直してもらえる環境となった。先月、10市大祭典が黒石市で開催され、他は開催場所を大型商業施設の駐車場を使用しているが、街なかでやったのは黒石だけだと思っている。街なかを歩いて移動できる街を構想し、まちづくりを進めてきた。文化会館駐車場に図書館の整備、兼平成園のオープン、御幸公園を駐車場として整備、今の庁舎も今後駐車場として整備予定である。現在の庁舎は耐震性が低く、来所した市民と職員の安全性を第一に考えた結果、多くの方が利用する市民サービス関係を優先的にわのまちセンターへ移動することとした。電算センターは黒石市産業会館1階へ移動、また電算事務も黒石市産業会館へ移動した。旧電算センター及び駐輪場を解体し、2階建ての総務棟が令和9年4月オープン予定である。令和9年より現本庁舎及び第二庁舎を解体し、市役所機能の整備が一通り完成する。シンボルタワーのような市役所ではなく、市役所機能を街なかへ分散化した形となる。令和8年には10地区の公民館を地区センターとする。わのまちセンターをワンストップサービスで行えるよう取り組んでいるが、スマートフォン等で行政手続が完結する時代になることが想定されるため、市役所に赴いて手続を行わなくてもよい状況を考え分散化した。令和10年に浜町及び前町の電線地中化終了予定である。その後、横町の電線地中化を進めていく。上町及び元町は県の管理下のため、県へ要望していく。市民環境贈与税を活用して、こみせの復元を進めている。傘を持たなくても移動できる街として、復元を進めている段階である。前町囲碁センターを市に寄付して頂いたので、婦人会館の移動を考えている。また西谷家も黒石市で買い上げたので、来年度検討委員会を作り活用方針を決めていく。黒石の街なか整備に関する計画は以上となるので、皆様からご意見を伺いたい。

中村(公)常議員 市役所からわのまちセンターへ行く際に雨風をしのげるとのことだが、詳しく知りたい。

高樋市長 現庁舎に総務棟が完成すると、こみせを繋げて移動できる街になる予定である。

桑田副会頭 何年ごろ完成する予定か。

高樋市長 令和15年頃には横町まで行く予定である。

桑田副会頭 藩政時代の面影が残るこみせを活用した街並みづくりは大変素晴らしいと思う。

小山内常議員 城下町として黒石城の建設はないのか。

高樋市長 津軽藩が黒石に築城させなかった経緯がある。御幸公園に黒石陣屋が黒石城と呼ばれていたこともあった。

- 小山内常議員** 高賀野に中世の館を建設してはどうか。
- 高樋市長** 落合地区に長期滞在型の温泉保養施設の建設が予定されていたため、宿泊者に向けた施設として、津軽伝承工芸館を建設した。津軽の工芸品を伝承させるという目的を持っていると補助事業としての建設が可能であったため、こみせ通りではなく、落合地区に建設に至った経緯がある。しかし温泉保養施設の建設が頓挫したため、津軽伝承工芸館とこけし館が残ってしまった。このエリアでの集客は大変難しいと痛感している。そのため集客を目的とした施設を新たに整備することは厳しい。
- 後藤常議員** 街並みを整備してもシャッター街であると、逆効果ではないか。
- 高樋市長** わのまちセンターの横に横町交流館を建設し、3つのテナントブースを確保している。まだ飲食店1店舗のみの営業であるが、手しごとができるスペースも用意している。横町交流館が核となって近隣の空き店舗に良い影響を及ぼして欲しいと思っている。乙徳兵衛町ではラーメン横丁としての構想、横町のストゼン跡地では古着屋が集まり、各々まちづくりに励んで頂いている。集客率が最も重要であるので、まずはそこに力を入れたい。会議所にもお力添えして頂きたい。
- 桑田副会頭** 横町交流館に出店に関して選定基準はあるのか。
- 高樋市長** 余程のことがない限り認める。
- 村上副会頭** 3年前からわのまちセンターのワークショップに参加し、出店を要望したが受け入れてもらえなかった。あのような狭い空間では商売として成り立たないと感じている。また横町交流館でチャレンジ出店ができることを、市民に知られていない。
- 高樋市長** 広い施設を整備してしまうと、近隣の空き店舗に影響してしまうことを懸念して、あのようなスペースになった経緯がある。
- 村上副会頭** 子供達が集まれる場所を提供することで、集客が生まれる。わのまちセンター内に子供の遊び場があることを知らない人が多い
- 桑田副会頭** 子育て世代を中心に幅広い世代の市民が利用できる場となってほしいと思っているが、中村(健)議員何かありませんか。
- 中村(健)議員** 中心商店街空き店舗に新規出店している事業所の多くが長続きしていない。かつて賑わった大黒デパートが更地となり寂しく感じていたが、立派な庁舎が建設され嬉しい。多くの市民に利用して頂き、街なかを回遊してほしい。黒石市には多くの建造物があるが、上手く活用できていないと感じている。さらなる周知を図っていく必要がある。
- 桑田副会頭** 虹の湖公園や東公園の整備が行き届いていない。神明宮の児童公園も老朽化のため撤去となった。末長く利用できるよう管理費を予算計上してほしい。

- 高樋市長** 東公園は年間約 200 万円の維持管理費を予算計上している。中野もみじ山については、今年度は国の補助金を活用し改修するが、黒石市からも年間約 200 万円の維持管理費を予算計上している。当時、神明宮の児童公園は防災公園として整備されていた。現在、旧中郷小学校を解体し防災公園として国に申請することで、神明宮の児童公園を更地にするようになった経緯がある。黒石市に存在する遺産を見直していく必要があると考えている。廃校舎を地区センターとして活用するなど、地域のコミュニティの充実を図っていく。
- 渋川監事** 先日開催された 10 市大祭典は大変盛況であったが、再度黒石市にきてもらう努力はしているのか疑問である。要望の収集などイベントの成功度を評価し、改善点を見直すべきである。またこみせ通りを散策している観光客向けにアンケートを取るなど、率直な意見を聞く機会を設けてほしい。加えて、黒石市内を巡るモデルコースや所要時間などを黒石市内の各拠点に案内版を設置することで、滞在時間も伸びるなど地域活性化に繋がると感じている。
- 桑田副会頭** 10 市大祭典の結果や観光客のアンケートなど、黒石市でデータ集計しているのか。
- 高樋市長** 把握していない。黒石市観光協会を産業会館から駅前に移したことで、インバウンド客に対応できるなど市内回遊に良い結果を生んでいる。ただ、青森空港や新青森駅からの直接のアクセスがないことが大きく影響している。また、黒石市内ではほぼ毎月イベントを開催していることが誘客率に繋がっている。「TRAIN SUITE 四季島」利用者や外国人の観光客の多くは「IRO DORI」での手作り雑貨体験や「すずのや」の焼きそばを楽しんでいる。黒石の商人の力で、黒石を盛り上げてほしい。10 市大祭典で黒石を充分 PR できたと感じているため、追いを打つ努力をしなければならない。
- 桑田副会頭** 黒石商工会議所からも青森県商工会議所連合会へ新青森駅や青森空港との二次交通の検討と交通インフラ整備の推進を要望している。
- 高樋市長** 路線バスに関しては、1 日の利用率によって国の補填額が変わるため、バス会社は財政負担を考慮した結果、赤字路線は撤退してしまうという状況にある。黒石～青森線はやめたがっている。引き続き、商工会議所からも働きかけてほしい。
- 桑田副会頭** 今後、利用客を増やしていくにはどうしたらよいか。鳴海常議員、何かご意見ありませんか。
- 鳴海常議員** 新青森から黒石までのバスである「こけし号」に乗ったことがあるが、私 1 人だった。青森空港に行く時は、自家用車か家族に送迎してもらっている。バス利用者を増やすのは難しいと思う。青森空港～弘前線の運航に黒石を経由してほしい。

高樋市長 以前は黒石を経由していたが、いつの間にか藤崎の経由となってしまった。

工藤専務理事 黒石市長とのランチミーティングを閉会致します。

(午後 1 時 00 分)